

多摩六都科学館指定管理者 指定申請関係書類様式集

1 応募様式第1号～第8号

応募様式第1号-1	多摩六都科学館指定管理者指定申請書
応募様式第1号-2	多摩六都科学館駐車場指定管理者指定申請書
応募様式第2号	共同事業体構成員表
応募様式第3号	委任状（構成員表）
応募様式第4号	団体の概要
応募様式第5号	科学館又はこれらに類する施設の管理運営業務実績
応募様式第6号	多摩六都科学館指定管理者公募提案書類（事業計画提案書）
応募様式第7号	多摩六都科学館指定管理者事業計画提案書
応募様式第8号	収支計画書

2 関係様式第1号～第3号

関係様式第1号	現地説明会参加申込書
関係様式第2号	公募要項等に関する質問票
関係様式第3号	応募辞退届

指定管理者指定申請書

年 月 日

多摩六都科学館組合管理者 様

所在地
申請者 名 称
代表者
連絡先

印

多摩六都科学館の設置及び管理に関する条例第13条第2項の規定により、多摩六都科学館の指定管理者の指定を受けたいので、申請します。

添付書類 別紙のとおり

指 定 管 理 者 指 定 申 請 書

年 月 日

多摩六都科学館組合管理者 様

所在地
申請者 名 称
代表者
連絡先

印

多摩六都科学館駐車場の設置及び管理に関する条例第14条第2項の規定により、多摩六都科学館駐車場の指定管理者の指定を受けたいので、申請します。

添付書類 別紙のとおり

共同事業体構成員表

共同事業体の名称 _____

代表 団体	所在地	〒			
	団体の名称				
	代表者名	印			
	担当者	(氏名)			
		(所属)		(職名)	
		(所在地)			
		(電話)		(ファクス)	
		(電子メール)			
主に担当する業務					
構成 団体	所在地	〒			
	団体の名称				
	代表者名	印			
	担当者	(氏名)			
		(所属)		(職名)	
		(所在地)			
		(電話)		(ファクス)	
		(電子メール)			
主に担当する業務					
構成 団体	所在地	〒			
	団体の名称				
	代表者名	印			
	担当者	(氏名)			
		(所属)		(職名)	
		(所在地)			
		(電話)		(ファクス)	
		(電子メール)			
主に担当する業務					

(注) 構成団体が多い場合は、適宜欄を増やしてください。

団 体 の 概 要

平成 年 月 日現在

ふりがな 団体の名称					
所 在 地	〒		電話番号		
代 表 者 名			ファクス		
ふ り が な 応 募 団 体 名 (共同事業体による応募の場合)	☐ 代表団体 ☐ 構成団体 (該当にチェック)				
設立年月日	年 月 日		従業員数	人	
資 本 金 等					
沿 革					
主な業務内容					
免許・登録等					
応募に関する担当連絡先					
ふ り が な 氏 名			部署・職名		
電 話 番 号		ファクス		電子メール	

- (注) 1 共同事業体による応募の場合は、代表団体を含め全ての構成団体のものを作成してください。
 2 記入事項が多い場合は、適宜欄を広げ、複数ページとしてください。
 3 組織図、事業概要等が分かるパンフレット等を添付してください。

科学館又はこれらに類する施設の管理運営業務実績

団体の名称

官公庁				
施設の名称	業務内容	発注者	契約期間	契約金額
			平成～ 年 月 日 年 月 日	千円
			平成～ 年 月 日 年 月 日	千円
			平成～ 年 月 日 年 月 日	千円
			平成～ 年 月 日 年 月 日	千円

民間				
施設の名称	業務の内容	発注者	契約期間	契約金額
			平成～ 年 月 日 年 月 日	千円
			平成～ 年 月 日 年 月 日	千円
			平成～ 年 月 日 年 月 日	千円
			平成～ 年 月 日 年 月 日	千円

- (注) 1 直近5年以内の業務実績を記入してください。
- 2 「施設の名称」欄は、2段書きにて上段に施設の名称、下段に所在する都道府県名を記入してください。
- 3 「発注者」欄において、下請け業務による場合は直接契約した業者名及びカッコ書きで下請けと記入してください。(記入例)〇〇〇会社(下請け)
- 4 「契約金額」欄は、消費税込みの額を記入してください(千円未満は切り捨て)。また、共同事業体による業務の場合は、2段書きにて上段に総額を、下段に自社分を記入してください。
- 5 共同事業体による応募の場合は、代表団体を含めてすべての構成団体ごとに担当業務に関連するものを記入してください。

多摩六都科学館指定管理者公募
提案書類（事業計画提案書）

提出年月日 平成 年 月 日

団体名 _____

所在地 _____

代表者名 _____

多摩六都科学館指定管理者業務事業計画提案事項一覧表

A 科学館の管理運営

A-1 長期(平成29年度～平成36年度)

I 指定管理者業務の基本事項(指定期間7年間)

- 1 指定管理者としての長期基本方針
- 2 科学館事業(中核事業)の基本方針
- 3 地域拠点事業の基本方針
- 4 マーケティング・体制整備の基本方針

A-2 中期(平成29年度～平成31年度)

II 事業目標に対する業務方針(中期3年間)

- 1 指定管理者としての中期業務方針
 - ① 事業目標に対する運営の考え方
- 2 科学館事業(中核事業)の業務方針
 - ① 事業目標に対する具体的な事業案について
- 3 地域拠点事業の取組み方針
 - ① 事業目標に対する具体的な事業案について
- 4 マーケティング・体制整備の取組み方針
 - ① 事業目標に対する具体的な事業案について

III 経営事項に関する方針

- 1 施設管理の業務方針
 - ① 安全管理
 - ② 設備管理
 - ③ 開館・休館日、利用時間、利用料金
- 2 組織体制の基本方針
 - ① 組織図と業務体制
 - ② 人材育成・研修方針
- 3 財務に係る基本方針
 - ① 財務に係る基本的な考え方
 - ② 中期3年間の収支計画表
- 4 運営実績と今後の展望
 - ① 博物館・類似の学習施設の運営実績
 - ② 公共施設の管理運営に係る今後の展望

B 駐車場の管理運営

1 管理運営の基本方針

- ① 安全管理
- ② 設備管理
- ③ 開場日、利用時間、利用料金

2 組織体制の基本方針

- ① 組織図と業務体制

3 財務に係る基本方針

- ① 財務に係る基本的な考え方
- ② 中期3年間の収支計画表

事業計画提案書記入上の注意

1 総則

本提案書は、多摩六都科学館指定管理者公募要項に定める公募の目的、概要に従い、応募する法人等又は共同事業体（以下「団体」という。）が事業計画の提案を行う際の様式です。各提案事項（テーマ）には、提案を求める課題が記されており、これに対する応募者の提案を記入する形式になっています。これらは、他の応募書類と合わせて選定の際の評価の根拠となる重要な書類であることから、以下の点に留意し、正確で分かりやすい記述を行ってください。

2 書式

各提案書は、提案項目（テーマ）毎にA4判用紙3枚（表面のみ印刷：3ページ）以内で作成してください。補足説明等を要する場合は、図表やフローチャート等の資料を添付することができます。補足資料添付分は、A4判又はA3判用紙どちらか1枚以内とし、A3判用紙の場合は、開きやすいようにA4形に折り込んだうえ、各テーマの最終ページに添付してください。

- (1) 枚数を超過した部分については、評価の対象外となりますのでご注意ください。
- (2) 原稿の上部にある「応募様式7号」の表記を削除しないでください。
- (3) 提案書は、すべて片面印刷とし、目次を作成して綴じたものを15部提出してください。
- (4) 提案書本文の書体・文字サイズは任意に設定していいものとしませんが、判読が困難なものや読みにくいものは、審査の対象外とすることがあります。

3 記述方法と内容

各提案書については、課題とする事項を上段に記してありますので、対応する提案事項を下段に記述してください。提案は、簡潔かつ具体的に記述し、目標の設定と達成のための方策、実施体制、運営方法等、実施過程と実効性を明確にしてください。

4 注意点

各提案は、必ず次の事項を前提としてください。

- ① 地域の生涯学習拠点としての使命（設置目的及び基本理念）を踏まえること
- ② 第2次基本計画に示された事業目標と重点戦略に基づいて作成すること
- ③ 収支の健全性と経費の効率的な執行の観点を持つこと
- ④ 提案内容に一貫した責任を持ち、現状の諸条件で実施が確実にできることのみを記述すること

5 提案書の取扱い

本提案に含まれる団体の提案内容は、提案者の知的財産権保護の観点から、指定管理者候補者の選定以外の目的での開示や転用等は一切行いません。また、他の応募書類同様、指定管理者の指定後、廃棄するものとし返却はいたしません。

A 科学館の管理運営

I 指定管理者業務の基本事項（指定期間 7 年間）

1 指定管理者としての長期基本方針

I 指定管理者業務の基本事項（指定期間 7 年間）

2 科学館事業（中核事業）の基本方針

I 指定管理者業務の基本事項（指定期間 7 年間）

3 地域拠点事業の基本方針

I 指定管理者業務の基本事項（指定期間7年間）

4 マーケティング・体制整備の基本方針

Ⅱ 事業目標に対する業務方針（中期3年間）

1 指定管理者としての中期業務方針

① 事業目標に対する運営の考え方

Empty space for content

Ⅱ 事業目標に対する業務方針（中期3年間）

2 科学館事業（中核事業）の業務方針

①事業目標に対する具体的な事業案について

Ⅱ 事業目標に対する業務方針（中期 3 年間）

3 地域拠点事業の取組み方針

① 事業目標に対する具体的な事業案について

Ⅱ 事業目標に対する業務方針（中期 3 年間）

4 マーケティング・体制整備の取組み方針

① 事業目標に対する具体的な事業案について

Ⅲ 経営事項に関する方針

1 施設管理の業務方針

- ① 安全管理
- ② 設備管理
- ③ 開館・休館日、利用時間、利用料金

Ⅲ 経営事項に関する方針

2 組織体制の基本方針

- ① 組織図と業務体制
- ② 人材育成・研修方針

Ⅲ 経営事項に関する方針

3 財務に係る基本方針

- ① 財務に係る基本的な考え方
- ② 中期3年間の収支計画表

Ⅲ 経営事項に関する方針

4 運営実績と今後の展望

- ① 博物館・類似の学習施設の運営実績
- ② 公共施設の管理運営に係る今後の展望

B 駐車場の管理運営

1 管理運営の基本方針

- ① 安全管理
- ② 設備管理
- ③ 開場日、利用時間、利用料金

B 駐車場の管理運営

2 組織体制の基本方針

① 組織図と業務体制

B 駐車場の管理運営

3 財務に係る基本方針

- ① 財務に係る基本的な考え方
- ② 中期3年間の収支計画表

Ⅲ 経営事項に関する方針・2 組織体制の基本方針 参考資料

人 員 配 置 計 画 表

[illegible]

- | | | |
|-----|---|--|
| (注) | 1 | 職員1人毎に作成するが、雇用予定の場合を想定で記入し、人数も一括して指定可 |
| | 2 | 役職は、科学館の管理上予定している役職を記入（管理責任者等） |
| | 3 | 能力は、実際に配置する職員を想定して記入 |
| | 4 | 雇用形態は、「常勤」「非常勤」「委託」等に分けて記入 |
| | 5 | 本社等で科学館の管理に係る人員を配置する場合はその他欄にその旨記入し、週勤務時間は科学館の管理に係る時間のみ記入 |

●収支計画書

企業・団体名()

1 総括表

(1)収入

(千円)

項 目	年 度							合計	備考
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度		
① 指定管理者業務委託料 (A)								0	
② 利用料金収入 (B)								0	
③ その他の収入								0	
小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	
④ 自主事業による収入								0	
カフェテリア運営								0	
ミュージアムショップ運営								0	
プラネタリウム特別投影								0	
その他								0	
小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	

(2)支出

(千円)

項 目	年 度							合計	備考
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度		
①人件費								0	
②運営事務費								0	
③体験交流事業費								0	
④学習支援事業費								0	
⑤マーケティング事業費								0	
⑥施設維持経費								0	
⑦駐車場運営管理経費								0	
⑧光熱水費等								0	
⑨公租公課								0	
⑩一般管理費								0	
小 計…管理運営経費(C)	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑪自主事業経費									
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	

(注) 1 指定管理者委託料(A)＝管理運営経費(C)－利用料金収入(B)となるように記載してください。

2 収支予算書は、必要に応じて適宜項目を直して記載してください。

企業・団体名()

●収支計画書

2 管理運営業務の収支内訳書(平成 年度)

(千円)

区 分	内 訳	金 額
(A) 収入合計		0
① 指定管理者業務委託料		0
② 利用料金収入		0
	入館観覧料	
	駐車場利用料	
	その他	
③その他		0
	参加費・材料費	
	補助金・助成金	
	東京・ミュージアムぐるっとパス精算金	
	その他	

(千円)

区 分	内 訳	金 額
(B) 支出合計		0
① 人件費		0
	給与等人件費	
	福利厚生費	
	その他	
②運営事業費		0
	旅費・交通費	
	消耗品費	
	印刷製本費	
	通信運搬費	
	リース料	
	各種団体加盟負担金	
	保険料	
	情報システム関連費	
	会議費・交際費	
	その他	
③科学館事業費		0
	資料調査研究・収集保存	
	常設展示	
	ラボの運営、ワークショップ・サイエンスショー等	
	展示保守・修繕	
	企画展示	
	プラネタリウム投影	
	大型映像	
	プラネタリウム保守点検・修繕	
	各種講座等実施	
	イベント実施	
	その他	
	体験学習	
	学習支援(研修・実習)	
	その他	

(千円)

区	分	内	訳	金	額
④地域拠点事業				0	
	ボランティア活動支援				
	友の会運営				
	外部連携事業費				
	その他				
⑤マーケティング事業費				0	
	営業・広報活動費				
	広告・宣材作成費				
	WEB・SNS管理運営費				
	その他				
⑥施設維持管理業務に係る経費				0	
	清掃業務				
	設備運転保守管理業務				
	環境衛生管理業務				
	警備・安全管理業務				
	廃棄物処理業務				
	附帯設備保守管理業務				
	館庭樹木・植栽等管理業務				
	その他				
⑦駐車場運営管理業務に係る経費				0	
	駐車場運営管理業務				
	駐車場警備誘導業務				
	その他				
⑧光熱水費等				0	
	電気料金				
	水道料金				
	ガス料金				
	その他				
⑨公租公課				0	
	消費税・地方消費税				
	法人事業税				
	その他				
⑩一般管理費				0	
	本社事務費				
	その他				
収支(千円) (A) — (B)				0	

(注) 収支内訳表は、原則として管理運営2年目(平成30年度)の収支予算見込額で記入してください。

企業・団体名()

●収支計画書

3 自主事業の収支内訳書(平成 年度)

(千円)

自主事業	内 訳	金 額
(A) 収入合計		0
項目 (※)	カフェテリア運営事業	
	ミュージアムショップ運営事業	
	プラネタリウム特別投影入館料	
	特別講座参加費	
	その他事業	

(千円)

自主事業	内 訳	金 額
(B) 支出合計		0
項目 (※)	カフェテリア運営事業費	
	ミュージアムショップ運営事業費	
	特別投影プログラム制作費	
	特別講座活動費	
	その他事業費	
収支(千円) (A) — (B)		0

(注)1 本様式は平成29年度～平成36年度の7か年度について作成してください。

2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。また、本様式において記載のある項目であっても応募者にて収入・経費が発生しないと判断した場合は空欄として構いません。

平成 年 月 日

現地説明会参加申込書

以下のとおり、多摩六都科学館指定管理者公募の現地説明会への参加を申し込みます。

(申込者)

団体の名称				
所在地	〒			
連絡先	所属・職名			
	ふりがな 担当者名			
	電 話		ファクス	
	電子メール			

●参加希望者

役 職 名	氏 名

(注) 共同事業体で複数の団体が参加する場合は、参加希望者の「役職名」欄に代表団体名或いは構成団体名も記入してください。また、適宜欄を増やしてください。(ただし、1団体2名まで)

平成 年 月 日

公募要項等に関する質問票

(あて先)
多摩六都科学館組合管理者

(質問者)

団体の名称				
所在地	〒			
連絡先	所属・職名			
	ふりがな 担当者名			
	電 話		ファクス	
	電子メール			

多摩六都科学館指定管理者公募要項等に関して、以下のとおり質問します。

項 目	内 容
(公募要項等の 資料名・ページ・項目などを 記載してください。)	

- (注) 1 質問は、本様式1枚につき1問とし、簡潔にとりまとめて記載してください。
2 質問書は、1質問者につき1ファイルにまとめた上で電子メールにて提出してください。
3 質問の受付期間：平成28年6月13日から6月15日まで
4 質問の回答は、平成28年6月24日を目途に電子メールで送付します。
(※質問が多数の場合には、随時回答。)

平成 年 月 日

応 募 辞 退 届

(あて先)
多摩六都科学館組合管理者

多摩六都科学館指定管理者の指定を受けるため指定申請書等を提出しましたが、
下記の理由により申請を辞退します。

(辞退者)

応募団体又は 代表団体	所 在 地 団 体 名 代表者名 印
構成団体	所 在 地 団 体 名 代表者名 印
構成団体	所 在 地 団 体 名 代表者名 印
構成団体	所 在 地 団 体 名 代表者名 印

辞退の理由